

# CDVJショップコンテスト2014 応募用紙

店名	K2 レコード (K2 RECORDS)	法人名	株式会社 レヴォ・システム・ラボ
店舗住所	〒556-0005 大阪市浪速区日本橋3-6-3 日本橋NFビル1F		
電話番号		e-mail	
店長名(またはご担当者名)			
■応募作品のテーマ	大瀧詠一探究(ナイアガラ・ルーツ)コーナー展開		
■写真貼付欄			

## 2013年12月30日、大瀧詠一永眠。

「大瀧詠一さん、沢山の名盤、名曲を残してくれて有り難う！  
(全国のレンタル店を代表して)」

**GO! BACK! NAGARA ROOTS** 大瀧詠一探究 ナイアガラルーツ

日本のロック、ポップのルーツとも言えるナイアガラサウンド。さらにそのナイアガラのルーツをさがす旅に出してみましょう！

ここで特集中のアーティストは、それぞれのジャンルにも他タイトルありますので、ぜひそちらもご覧下さい(一部アーティストを除く)



**ペチュラクラーク** DOWN TOWN PETULA CLARK

トニーハッチとの相性はバツグンで、やはりその曲やアレンジは豪華なものです。アメリカ、イギリスなどでヒットを連発しました！

**ナイアガラ・ルーツ**

**ジャックニツチェ** ジャックニツチェ

フィルスペクターの右腕として活躍したのが彼。彼のアレンジは幻想的で壮大。60年代のおもちゃ箱のような楽しさがあります！

**ナイアガラ・ルーツ**

**ゲイリールイス** ゲイリールイス

「君は天然色」の元ネタと言えばこの人。古き良きアメリカンポップスとロックの時代の狭間を生きた音楽人。ソフトロック的なソノ作も◎

**ナイアガラ・ルーツ**



## ▼2013年12月30日、大瀧詠一永眠。

この報せを聞き、CDレンタルを営む店として何もせずにはいられません。それは同業他店においても同じだったと思います。例えば、定番タイトルというか、基本在庫のアルバム「A LONG VACATION」がリリースされたのは1981年3月21日。彼がプロデュースしたシュガー・ベイブ(中心メンバーに山下達郎、大貫妙子ほか)のデビューアルバム「SONGS」にいたっては、1975年リリースです。つまり、30年以上も店の経営を支えて来てくれた訳で、感謝せずにはられません。

## ▼ナイアガラ・サウンド

大瀧詠一といえば、「日本語ロック」を構築したバンド“はっぴいえんど”のメンバーというエポック・メイキングな存在でもありますが、CDレンタル店とそのお客様にとっては、やはり、アルバム「A LONG VACATION」に代表される“ナイアガラ・サウンド”こそが“大瀧詠一”の代名詞といえます。大瀧詠一が尊敬してやまない“ウォール・オブ・サウンド”で有名な音楽プロデューサー、フィル・スペクターのレコードレーベルが、自身の名をもじった「フィルス」という名前であったことから、これに倣い「大きい滝」=“ナイアガラの滝”=「ナイアガラ・レコード」と名付けられたというエピソードが物語る通り、そのサウンド・ルーツの多くは60年代アメリカン・ポップスに根差しています。



## ▼大瀧詠一探究(ナイアガラ・ルーツ)コーナー展開

そこで大瀧詠一が亡くなり、年が明けての2014年、彼への哀悼の意も込めて「“ナイアガラ・サウンド”のルーツを探る」というテーマで、先述の60年代アメリカンポップスを中心に洋楽の名盤をセレクトいたしましたので、その写真をお送りいたします。ここでは洋楽のロック/ポップ中心ではありますが、大瀧詠一の作り上げたサウンドアプローチはシティポップなどのムーブメントを経て、“ジャンクフジヤマ”や“さらうんど”といった現在の新進気鋭な日本人アーティストたちにも受継がれています。最後に、「大瀧詠一さん、沢山の名盤、名曲を残してくれて有り難う！」(全国のレンタル店を代表して)